

2023/5/17 (水) 12:30 点鐘 第 1768 回例会@鳩ヶ谷ロータリーセンター

会長 山崎真之介 / 幹事 嶋田悟志  
広報・クラブ会報委員長 鈴木尹宏



会長挨拶/会長 山崎真之介



一昨日までの気温の低下とは打って変わって暑くなりました。

気象庁によると今年の夏は例年より暑いか平年並みの予想だそうです。



今日は電気をキーワードに過去と現在、また弊社の近況についてお話したいと思います。

暑い夏が予想される中、地域電力の電気代が6月から値上がりすることはみなさんご存知でしょうか。

対象となるのは例えば東電の従量電灯契約などで、全国平均 15~43%程度の値上げとなります(北海道 23.2%、東北 25.5%、東京 15.9%、北陸 39.7%、中国 26.1%、四国 28.7%、沖縄 43.4%)。

電力使用量が月間 400 キロワット時の家庭の場合、6 月使用分の電気料金は 5 月使用分と比べ 1,300~4,200 円程度の値上げです。さらに政府による電気代を 1 キロワット時当たり 7 円値引きする激変緩和措置も 9 月使用分までで終了する予定のため、延長されなければ、値引きが

なくなる分だけ、電気代は 10 月使用分からさらに値上がりすることになります。

一方で、電力市場の混乱で事業撤退や参加受け入れの停止などが相次いでいた小売電力業界では、市場が一旦落ち着き出した事もあり新たなプランで受け入れを再会する事業者が出てきました。

中には高圧契約の顧客にとって待望の固定単価プランもあり、当社でも相当数の試算依頼をいただいているところです。

他にも当社の事業については、夏に向けて電気工事やエアコンクリーニングのご依頼が増え始めました。

エアコンクリーニングは1~2年周期でできると冷房の効きが良くなる上、電気代の削減にもなるのでおすすめです。

また設置から10年以上経過していれば買い替えた方が効率や電気代の観点からお得だったりします。

最近では建築業界においても都内をはじめ、かなりの新築ラッシュの様相を呈しています。

私のところにも電気工事の応援依頼が増えており、GW 直後からちよくちよく両国の現場に入りつつ、明日は川崎の高層マンション現場にも行ってきます。

RC マンションの配線作業となりますと、鉄骨鉄筋の隙間を無数の配線や配管を張り巡らせた後にコンクリートで固めるのですが、その様は人体の血管のようであり、自分で作業しつつもその工法、使われる様々な部材や工具に至るまでハイテクさに感心させられます。

今から 100 年ほど前、大正時代の電気といえど『一戸 1 灯』と言いまして、電柱から直接 1 本の電線の先に電球ソケットが 1 つ付いているだけで、月額固定料金でした。灯りを灯してる間は他の電化製品は使えませんでした。ちなみに当時のアイロンなどの電化製品はコンセントではなく、電球と同じソケットでした。そしてそんな不便な状況を打開したのが松下幸之助の二股ソケットで、そこから一気に近代化を辿り、電力の自由化や、無数の電化製品の普及、今の建築に至っています。

電気工事においても古い家でコンセントを交換しようと蓋を開けてみますと、マイナスのビスが使われていることがよくあります。当時はインパクトドライバーもなければプラスのビスもなく、マイナスドライバーで手締めという、かなり根気と手間のかかる作業だったろうと思います。

情報とモノが溢れる現代から、次はどのような世界になっていくのでしょうか。

過去を学びつつ、新しきも積極的に取り入れ、時代の波に乗って自身と会社を成長させて、嶋田幹事や平井理事のように平日から豪遊できるようにになりたいものです。



幹事報告／次年度副幹事 小林 元



地区より事務局対象の研修会のお知らせが届いております。志村様が参加可能とのことですので今回の研修会にご参加いただきます。



委員会報告



●社会奉仕委員会

遠藤英子委員長

【こども食堂について】

日時：5月28日（日）

①集合 準備 9:00～9:30

②点鐘 朝礼 10:30～

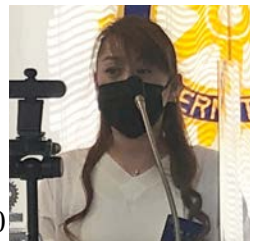
③こども食堂 11:00～14:00

④片付け 14:00～

の予定です。

こども達の笑顔に会う為に皆さんのご参加お待ちしております。

途中参加でも大丈夫ですので、よろしくお願い致します。



ハピママへの生活用品の提供の件ですが、理事会で8万円の承認を頂いております。

30世帯分、1世帯2,500円ぐらいの生活用品をビニール袋に詰めてロータリークラブのチラシを入れて提供する予定です。

ハピママの担当者様と連絡を取り合って贈呈日が決まりましたら、追って連絡致しますのでよろしくお願い致します。



プログラム／クラブフォーラム

岡田 聡次年度社会奉仕委員長



## ●小中高生向け啓発啓蒙セミナーについて

### 【冒頭・背景】

お疲れ様です。次年度社会奉仕委員長の岡田です。

本日は、「社会奉仕クラブフォーラム」を開催させて頂き、有難うございます。



まずは開催にあたっての背景や、私の思いなどをお話しさせて頂ければと思います。

今年の6月で当クラブに参加させて頂いて、2年目になります。2年間の間に、先輩方の様々な活動や計画などを、勉強させて頂きました。

その上で、私自身がロータリーで実施したい事を、企画して参りましたので、本日発表の場を頂戴しました。

私が考えました活動は、【小中高生向け献血啓蒙セミナー】の開催になります。

献血バスは、ちょうど本日、戸田クラブさんが実施しておりますし、川口の幾つかのクラブの実施されているのも、存じております。献血を促進させたいのは変わりませんが、献血バスは、多くの方に実際に献血を実施いただく活動です。

今回は同じような活動ではなく小中学生に献血の現状や詳細、などを知って頂き、16歳以上になった時に、少しでも献血活動を実施頂ける大人になってもらえるよう、啓蒙していきたいと考えております。

セミナーイメージは、シティさんが実施された

ジャパンハートさんの中学校向けのイメージです。

\*HP 参照

[https://angyohigashi-j-kawaguchi-saitama.edumap.jp/blogs/blog\\_entries/year\\_month/11/year\\_month:2022-03?frame\\_id=22](https://angyohigashi-j-kawaguchi-saitama.edumap.jp/blogs/blog_entries/year_month/11/year_month:2022-03?frame_id=22)

私自身、イニシエーションスピーチでお話しさせて頂いた通り、献血は過去に44回させて頂いております。ただ、1年ほど前に赤十字から連絡があり、私の血液の中に偽陽性のウイルスがあり、健康には問題ないのですが、献血には使えないので、今後の献血はお断りさせて頂きます、と連絡がありました。

このようなケースもありますし、献血はやろうと思っても出来ない方がいる、という事を小中学高校生に知ってもらい、社会に出てもらいたいと思います。

まず献血可能な方は16歳以上69歳までという、年齢制限があり、かつ健康な方に限られます。（※資料1参照）

またここが私は一番大事だと思っているのですが、輸血を過去に受けた事のある方は、献血ができません。（※資料2参照）

例えば、交通事故に遭い、大きな怪我で手術にて輸血で命を救われた方が、怪我が治った後に、恩返しとして献血をしようとしても出来ない、という事があります。

また全ての皆様がお母様から生まれていますが、自然分娩と帝王切開での出産時に、約1.5%の方が輸血を受けているとのデータがございま

す。仮に小学校で 100 人の方にセミナーを実施した場合、1 人か 2 人は輸血によって命を救われている計算になります。

それを支えるのが、献血になります。

そのような現状や詳細を、セミナーにて知って頂こうと考えております。

また、なぜ小中高生向けに献血セミナー開催を考えたかですが、こちらは赤十字のデータです。

社会奉仕のクラブフォーラム前に、事前に川口市の管轄の赤十字の担当の方と、面談を行い、ヒアリングを実施しております。

\*もちろん勝手に進める訳にはいきませんので、あくまで事前相談のみ、クラブでフォーラムや理事会承認、年度方針などを経て、そのような可能性がある、という事をお伝えした上で、面談を実施しております。

まず日本全国の目標、埼玉県目標というものが、これが献血の必要数になります。(※資料 3 参照)

こちらコロナの影響を大変大きく受け、献血バスの実施もほぼ中止に追い込まれたようです。また少し、再開はされているようですが。

\*移動献血車(献血バス)が目標対比で 86.3%の達成率。(※資料 4 参照)

そして献血を実施されている方の、年代別のデータです。(※資料 5 参照)

16 歳-19 歳は、そもそも母数が少ないのですが、それでも若年層への啓蒙活動が非常に大事です。一番多い、50-69 歳の方は、いずれ献血が出来なくなる可能性もございます。

現在、川口市内には、小中高合わせて 87 校の学校があり、50,238 人の子供たちがおります。

小学校数	52 校
小学校児童数	29,301 人

中学校数	28 校
中学校生徒数	13,761 人

高等学校数	7 校
高等学校生徒数	6,671 人

こちら子ども達のうち、1%でも献血を実施してもらえれば、500 人以上になります。

実施頂かなくても、セミナーで知ったことを、ご家庭で両親や兄弟に話すだけで、かなりの効果が見込めます。

これは、斎藤さんが別件で行われた「命のセミナー」でもその効果が大きかったと聞いております。

そして赤十字はこういったセミナーには協力してくれるそうで、事例も複数ございます。

(※資料 6 参照)

武南 RC での開催イメージですが、まずはすぐに開催できるとは思っておりません。クラブの承認、年度計画などもございますし、学校側でもはすぐやりましょう、とはならないと考えています。2 年、3 年先かもしれません。それでもまずは 1 回 1 校実施したいと考えております。

内容としては、

- ・医療関係者講話 斎藤さん?
- ・献血について 赤十字担当者?
- ・有名人講話 アヴェントゥーラ川口選手?

星野源? 池江璃花子さん?

など考えております。

予算につきましては、ほぼ掛からないとお  
っております。強いて言うなら、有名人講話の謝礼  
でしょうか。

このような活動を考えましたが、方向性の確  
認やご質問、ご協力についてご意見頂戴できれ  
ばと思います。

・中山さん

学校関係への事前相談が必須で、やはりすぐ  
には出来ないだろう。

飯塚さんや教育委員会などにも、話をしてみ  
ると良いのかも。

提案書などもあれば、話がしやすいので作成  
を試みたらどうか。

・押田さん

小学生には難しいと思う。中学生・高校生が良  
いのではないか。

・布施さん

武南に関わりのある高校なども声がけもできる。

・小林さん

会員増強にも繋がると思う。

・嶋田さん

やはり学校は年度計画があるので、次年度開催  
であれば2024年3月までに、次々年度開催で  
あれば、2025年3月までに早め早めに計画・相  
談が必要。

・山崎さん

奥さんの実家が教師の家庭で、中学校で推進し  
ている年1回の授業のコンテンツを、みんな探

している。それであれば、すぐに進むのではない  
か。

ロータリーらしさ、特に武南らしさを盛り込ん  
だセミナーであれば尚良い。

最後に、本日のクラブフォーラムとしては、企  
画と大筋の進め方に、承認を頂きました。今後の  
進め方としては、皆様に2023年6月(来月)  
の理事会にて、議題にあげ、承認を頂くようアド  
バイスを頂戴しましたので、そのように進めたい  
と思います。

本日は貴重なお時間を頂戴しまして、有難う  
ございました。



※資料 1

採血の種類	全血採血		成分採血	
	200mL	400mL	血漿	血小板
1回採血量	200mL	400mL	600mL以下（循環血液量の12%以内）	
年齢	16～69歳	男性:17～69歳 女性:18～69歳	18～69歳	男性:18～69歳 女性:18～54歳
	ただし、65～69歳の方については、60歳に達した日から65歳に達した日の前日までの間に採血が行われた方に限る。			
体重	男性45kg以上 女性40kg以上	男女50kg以上	男性45kg以上 女性40kg以上	
最高血圧	90mmHg以上180mmHg未満			
最低血圧	50mmHg以上110mmHg未満			
脈拍	40回/分以上100回/分以下			
体温	37.5℃未満			

※資料 2

## 輸血歴・臓器移植歴のある方

輸血（自己血輸血を除く）や臓器移植を受けたことのある方は、現在の検査法では検出できない未知のウイルス感染の可能性が考えられるので、献血をご遠慮いただいています。

ただし、輸血歴・臓器移植歴のある方が、現在何らかのウイルスに感染しているとか、あるいは病気であるからというわけではありません。あくまでも輸血の安全性を可能な限り高めることを考えてのことです。ぜひともご理解ください。

※資料 3

### (2) 血液の目標量を確保するために必要な献血受付者数

目標量を確保するために必要な献血受付者数は次のとおりです。

	令和4年度 目標人数	令和3年度 目標人数	令和2年度		
			目標人数	確保実績	達成率
<b>移動採血車</b>	100,000	100,000	100,000	86,316	86.3%
全血献血	100,000	100,000	100,000	86,316	86.3%
<b>固定施設</b>	184,000	180,000	180,000	188,664	104.8%
全血献血	99,000	95,000	95,000	113,030	119.0%
成分献血	85,000	85,000	85,000	75,634	89.0%
<b>合計</b>	284,000	280,000	280,000	274,980	98.2%
全血献血	199,000	195,000	195,000	199,346	102.2%
成分献血	85,000	85,000	85,000	75,634	89.0%

（単位：人）

※資料 4

## (1) 令和2年度献血バス配車中止状況

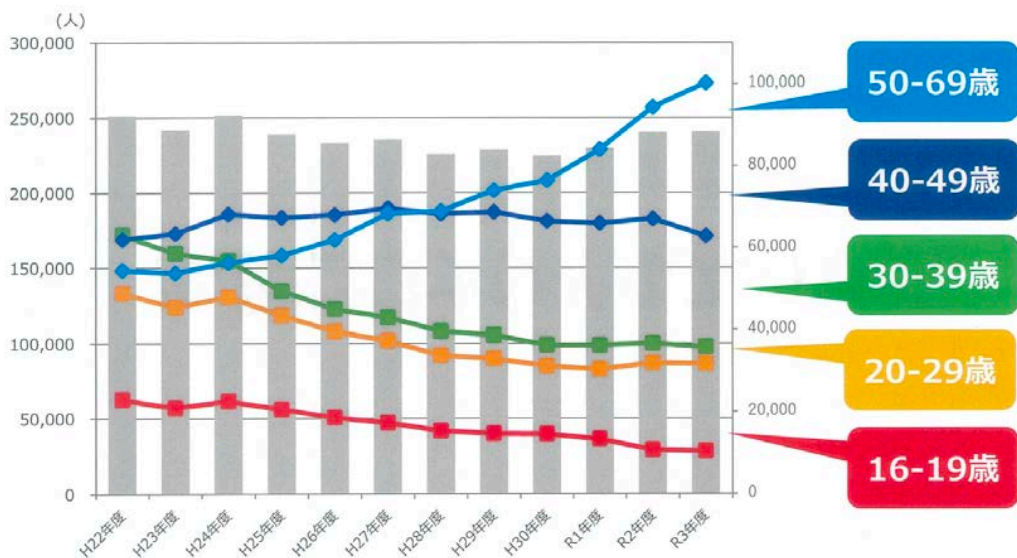
対象月	実施予定団体数 計	献血バス配車中止団体数		中止団体の内訳		
		計	中止割合②/①	事業所等	大学・高校等	その他
4月	156	65	41.7%	38	10	17
5月	160	60	37.5%	32	14	14
6月	186	54	29.0%	35	13	6
7月	173	44	25.4%	24	16	4
8月	185	16	8.6%	16	0	0
9月	171	33	19.3%	24	5	4
10月	191	26	13.6%	15	7	4
11月	174	28	16.1%	12	13	3
12月	186	30	16.1%	16	13	1
1月	157	26	16.6%	18	6	2
2月	167	38	22.8%	30	5	3
3月	180	20	11.1%	18	1	1
合計	2,086	440	21.1%	278	103	59

事業所等：リモートワーク、時差出勤の導入拡大  
 大学・高校等：リモート授業、休校による授業日程変更  
 → 献血バスの配車中止が相次いでいる

11

※資料 5

## 埼玉県の献血者数（年代別、総数）



埼玉県も全国と同様→若年層への献血啓発が必要



## 献血セミナーのご案内

### ❖ 献血セミナーのご案内



献血がなぜ必要か知っていますか？  
献血された血液が、どのような方に使われているか知っていますか？

茨城県赤十字血液センターでは、若年層向けに、輸血や献血の必要性や重要性について学んでいただけるプログラム「献血セミナー」を用意しています。

献血の知識は、若者が社会に巣立つ上で、かけがえのない財産になるはずです。  
興味のある方は、茨城県赤十字血液センター献血推進課までご連絡ください。

### ❖ 主なメニュー

○スライド学習：講演  
(輸血や献血の必要性や重要性について学びます)

1. 血液の基礎知識
2. 献血の流れ
3. 献血の種類
4. 血液の検査・製造
5. 血液の供給
6. 現状、課題等

○DVD視聴  
(輸血を必要とした患者さんの実話を通して学びます)

▶ [アンパンマンのエキス](#)

### 献血セミナーの様子



献血セミナーの様子



献血セミナーの様子





山崎会員	<全ての家事、プレゼント、花、子供と遊ぶ、マッサージ>
遠藤会員	<何もしてもらえませんでした>
岡田会員	<干物を母に送りました。妻には子供達がバラのケーキ型の入浴剤を送ってました>
斉藤会員	<郵送でお花を贈りました>
小林会員	<実家の母に洋服をプレゼントしました>
大川会員	<妻はなにかしてましたが、私は何もしてません>

本日合計	9,000 円
年度累計	444,000 円

次回のお題 <未定>



会員数	22 名
免除者数	3 名
免除者欠席数	3 名
メーカーカード	0 枚
本日の出席数	11 名
本日の出席率	57.89%



\*本日のお題 <母の日は何をしましたか?>

押田会員	
中山会員	
布施会員	<母の日ですが、子供が具合が悪くなってしまったので何も出来ませんでした>



- 5/28 (日) 移動例会 (子ども食堂)
- 6/ 7 (水) 理事会/例会@例会場&Zoom
  - 年度を顧みて
- 6/14 (水) 例会@例会場&Zoom
  - 年度を顧みて/次年度に向けて
- 6/21 (水) 例会@例会場&Zoom
  - 次年度に向けて

※新型コロナの状況によっては予定の変更をすることもございますがご了承ください。



### 今月の誕生日



5/6	山崎真之介会員
5/19	牧田英三会員
5/20	遠藤正彦御夫君



### 5月のロータリーレポート



136.00 円/\$

#### 【編集後記】

本日はお休みをいただき、ご迷惑をお掛けし申し訳ありませんでした。会場設営等のご協力ありがとうございました。

例会でもクラブフォーラムにて献血のお話をされていたようですが、ちょうどこの日は偶然にも献血の取材に行っておりました。

毎年前検査で基準値に満たず、いつも献血をすることができなかつたのですが、今年は前検査に通り、献血をすることができました（人生でやっと3度目の献血です）。貢献することができて嬉しいです。

この日もとても暑く、またこの時期は晴れると本当に暑くなりますが、天気が悪くなるととても寒くなり、また朝晩も温度差があり体調を崩しやすくなりますし、これからは梅雨に入ると思いますので、体調を崩さぬよう皆様ご自愛ください。

事務局 野村



### 例会風景

